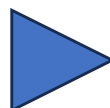


課題：プロテイン食品のように、頻繁に開け閉めし粉体の計量を繰り返す際に、スプーンを袋に入れたままにすると手で触れた柄部が粉体に触れ不衛生。スプーンの「粉体への埋没」と「袋の密封の手間」を解決したい



持ち手が埋もれてしまう



手で触れてしまうため不衛生

分離式計量スプーン

課題：「スプーンをより衛生的に」する
「粉体への埋没」と「袋の密封の手間」を解決

解決手段：皿部と柄を磁石で分離＋柄は袋の留め具にする



全体図



分離図



① 連結した状態で計量



② 皿部は袋内で保管

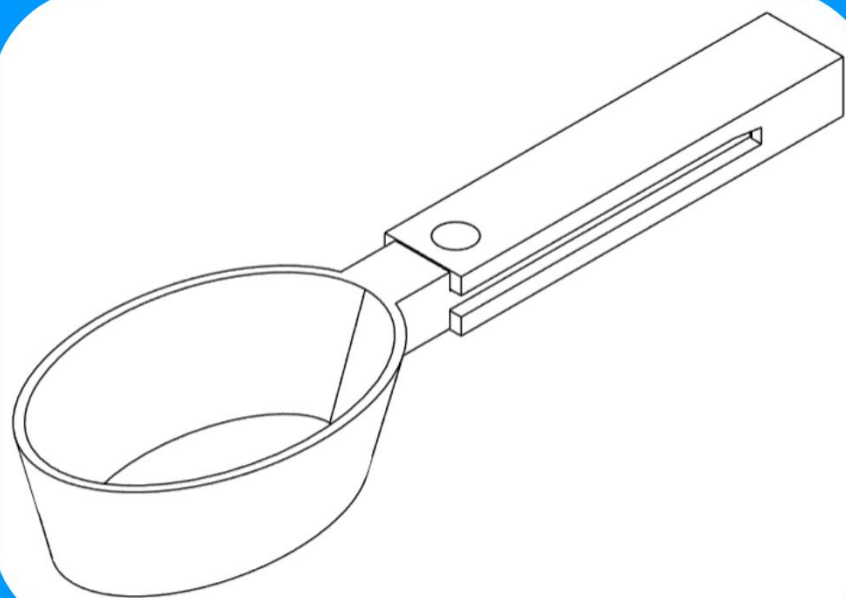


③ 柄で開口部を密封

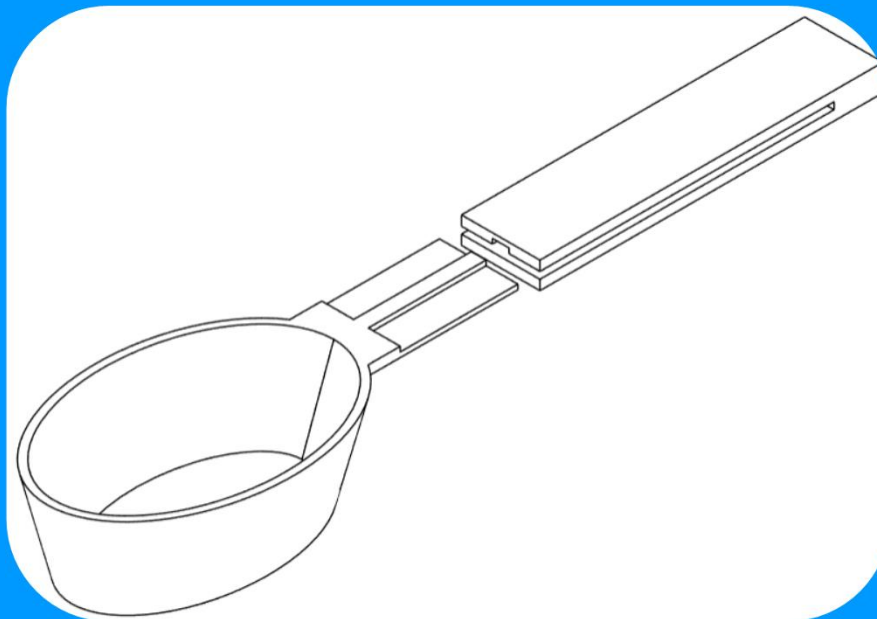
分離式計量スプーン

変形実施例と発展の可能性

例1:磁石による接合を行う実施形態



例2:凹凸による接合を行う実施形態



プロテイン・調味料・洗剤など、幅広い容器に活用可能

分離式計量スプーン